

《経営成績》

【連結】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2019年3月期	22,443(8.3%)	836(△22.3%)	657(△25.7%)	464(△ 1.6%)
2018年3月期	20,713(6.2%)	1,076(△17.4%)	884(△15.5%)	472(△32.5%)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

【個別】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2019年3月期	20,255(8.4%)	602(△26.8%)	468(△30.7%)	403(△ 3.6%)
2018年3月期	18,693(7.5%)	823(△17.7%)	675(△16.1%)	418(△30.2%)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

(参考)

売上高には、再生可能エネルギーの固定価格買取制度に基づく再エネ特措法交付金・再エネ特措法賦課金および間接オークション導入に伴う自己約定分等(※)が含まれています。これらを除いた売上高および売上高営業利益率の比較は以下のとおりです。

(単位：億円)

2019年3月期	売上高	(※)を除いた 売上高	売上高営業利益率	(※)を除いた 売上高営業利益率
連結	22,443	18,359	3.7%	4.6%
個別	20,255	16,171	3.0%	3.7%

＜主要諸元＞

項目	2019年3月期	2018年3月期
原油CIF価格(ドル/バーレル)	72.1	57.0
為替レート(円/ドル)	111	111
出水率(%)	90.5	108.3
原子力設備利用率(%)	—	—

＜＜財政状態＞＞

【連結】

(単位:億円)

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年3月期	42,586	8,337	17.9%
2018年3月期	42,221	7,987	17.3%

【個別】

(単位:億円)

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年3月期	39,235	6,541	16.6%
2018年3月期	39,064	6,368	16.3%

＜＜販売電力量＞＞

(単位:億kWh)

	小売			卸売	合計
	電灯	電力	小計		
2019年3月期	227(△4.8%)	461(△4.1%)	689(△4.3%)	162(18.8%)	851(△0.6%)
2018年3月期	239(△0.5%)	481(△4.3%)	720(△3.0%)	137(54.3%)	857(3.1%)

(注1) パーセント表示は、対前年度増減率

(注2) 個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

＜＜2018年度配当＞＞

配当については、安定的な配当を行うことを基本に、当年度の業績や中長期的な収支見通しなどを総合的に勘案し決定することを基本的な方針としております。

2018年度の業績は、電力小売全面自由化に伴う競争激化による販売電力量（小売）の減少などに加え、渇水の影響や燃料価格の上昇による燃料費の増加、女川原子力発電所1号機の廃止を決定したことに伴う関連損失の計上などにより、前年度実績を下回るものの、エリア外や卸電力取引所への販売電力量（卸売）の増加ならびに経費全般の効率化による競争力確保に努めたことなどにより、一定の利益水準は確保することができました。

今後、電力小売市場における競争の一層の進展などが想定されますが、東北電力グループスローガン「より、そう、ちから。」のもと、企業グループの総合力を発揮し、収益機会の追求や不断の効率化により既存事業の競争力強化と利益の拡大をはかるとともに、新たな事業機会への挑戦や将来の成長に向けた投資を通じて、さらなる企業価値の向上に努めていくこととしております。

このような状況を総合的に勘案し、2018年度の期末配当金については、1株につき20円を予定しております。

《2020年3月期（2019年度）業績予想》

連結業績予想における売上高は、当社において販売電力量（小売）は減少するものの、卸売の拡大や間接オークション導入に伴う自己約定の影響などにより2兆3,900億円程度（前年度比6.5%増）となる見通しです。

経常利益は、電力小売全面自由化による競争激化の影響はあるものの、燃料費調整制度のタイムラグ影響や能代火力発電所3号機の発電開始による燃料費の低減効果などにより730億円程度（前年度比11.0%増）となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、450億円程度（前年度比3.2%減）となる見通しです。

《2020年3月期（2019年度）配当予想》

2020年3月期（2019年度）の配当については、当社を取り巻く事業環境や収支・財務の見通しなどを総合的に勘案し、中間配当および期末配当ともに1株につき20円を予定しております。

<2020年3月期（2019年度）通期業績予想>

【連結】

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	23,900	900	730	450

【個別】

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	21,700	690	550	390

<主要諸元>

項 目	通 期	
販 売 電 力 量 (億 kWh)	小 売	681 程度
	卸 売	197 程度
	合 計	878 程度
原 油 C I F 価 格 (ドル/バーレル)	65 程度	
為 替 レ ー ト (円/ドル)	110 程度	
原 子 力 設 備 利 用 率 (%)	—	

<収支変動影響額>

(単位：億円)

項 目	通 期
原油 C I F 価 格 (1ドル/バーレル)	34 程度
為 替 レ ー ト (1円/ドル)	33 程度

以 上